

第79回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年7月7日(水) 9:25~9:50	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、大澤子ども家庭部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、堤行政経営担当課長、宮奈地域安全課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、穂山地域安全係長			
付議事項	1 小金井市新型コロナワクチン接種実施計画(令和3年7月7日版) 2 各部連絡事項			
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小金井市新型コロナワクチン接種実施計画(令和3年7月7日版)</li> <li>・オリンピックの学校連携観戦の中止を求める申し入れ</li> <li>・東京オリンピック・パラリンピック関連行事開催と学校連携観戦の中止を求める要請書</li> </ul>			
<p>(進行:福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <p>変異株が拡大しており、1都3県のまん延防止措置は延長される見通しである。          小金井市の感染者は累計で1,031人である。          ワクチン接種の状況は、医療従事者は完了し、高齢者も1回目が9割、2回目接種が6割を超えている状況である。大規模接種については、7月14日から開始予定である。          明日、自分も1回目接種の予定である。          変異株の拡大を受け、聖火リレーも中止となった。          本日は、小金井市新型コロナワクチン接種実施計画の改定が重要な議題としてあがっている。          内容について、説明いただきたい。</p> <p>1 小金井市新型コロナワクチン接種実施計画(令和3年7月7日版)</p> <p>(行政経営担当課長)</p> <p>小金井市新型コロナワクチン接種実施計画(令和3年7月7日版)5ページの高齢者以外の人口を85,479人から85,474人に訂正願いたい。          本改定の趣旨は、現在の状況、実績等の反映が目的である。          昨今の報道等でワクチン不足が叫ばれているが、本市においてはそのような事象はあたらない。一般接種分の67%に当たる供給量の内定をもらっている状況である。          本改訂については、明日ホームページにて公表予定である。</p> <p>2 各部連絡事項</p> <p>(生涯学習部長)</p> <p>まん延防止措置の延長に伴い、市施設についても現在の制限を延長する予定である。          変更等がある場合は、理事者と協議して決定する。</p> <p>(学校教育部長)</p>				

東京オリパラの学校連携観戦については、小金市立小・中学校は参加しないこととした。ホームページにて公表済みである。

(総務部長)

市職員の感染について、ホームページにて公表済みである。

職員のワクチン接種について、既に周知のとおりであるが、副反応が出た際は職免の手続きを適正に利用していただきたい。

まん延防止措置の延長については、現状の職員対応の措置を引き続き適用するものとする予定である。

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長)

ワクチン関連の新たな業務となる接種証明について、7月8日に二回目の説明会がある。

国としては、早ければ7月中旬に事業開始したいとの意向と思われる。

ワクチン接種証明発行業務については、前原暫定集会施設が年内で借用期間が終了することもあり、発行業務を行う場所をどうするかという課題もあるということを確認いただきたい。

小金井・生活者ネットワーク、市民と一緒にカエル会から申し入れが提出された。